

# 感染症週報〔市内週報 平成26年第38週〕

## 感染症発生動向調査

平成26年9月24日

平成26年第38週感染症発生状況【川崎市内】

平成26年9月15日～9月21日

5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届出(第38週)	累計(平成26年第1週以降)
<p>第38週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) 手足口病 3) 水痘・ヘルパンギーナでした。</p> <p>感染性胃腸炎は定点当たり4.70人と前週(4.82)から患者報告数はほぼ横ばいでしたが、例年より高いレベルで推移しています。</p> <p>手足口病は定点当たり1.09人と前週(1.30)から患者報告数はほぼ横ばいで、例年とほぼ同じレベルで推移しています。</p> <p>水痘は定点当たり0.88人と前週(0.58)から患者報告数は増加し、例年より高いレベルで推移しています。</p> <p>ヘルパンギーナは定点当たり0.88人と前週(1.73)から患者報告数は減少し、例年とほぼ同じレベルで推移しています。</p>	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	なし	結核 206件
	3類感染症	なし	腸管出血性大腸菌感染症 55件、腸チフス 1件
	4類感染症	なし	E型肝炎 2件、A型肝炎 9件、オウム病 4件 チクングニア熱 1件、デング熱 3件、日本紅斑熱 1件 レジオネラ症 11件、レプトスピラ症 1件
	5類感染症	急性脳炎 1件	アメーバ赤痢 12件、ウイルス性肝炎 2件、急性脳炎 11件 クロイツフェルト・ヤコブ病 1件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 後天性免疫不全症候群 17件、ジアルジア症 1件 侵襲性インフルエンザ菌感染症 3件、侵襲性髄膜炎菌感染症 1件 侵襲性肺炎球菌感染症 25件、梅毒 22件、 破傷風 1件、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 風しん 15件(臨床診断例9件、検査診断例6件) 麻しん 13件(検査診断例10件、臨床診断例1件、修飾麻しん2件)









